

# 議会運営委員会報告書

平成30年8月17日

備前市議会議長 立川 茂 様

委員長 沖田 護

平成30年8月17日に委員会を開催し、次のとおり議決したので議事録を添えて報告する。

記

案 件	審査結果	備 考
1 議会の運営に関する事項についての調査研究 ① 第4回臨時会（平成30年8月23日招集）の運営について	継続調査	—
2 議長の諮問に関する事項についての調査研究 ① 前期からの申し送り事項について ② 議会報告会について ③ 岡山豪雨義援金について	継続調査	—



## 議会運営委員会記録

招集日時	平成30年8月17日（金）		午前9時30分	
開議・閉議	午前9時30分	開会 ～	午前10時16分	閉会
場所・形態	委員会室A・B	閉会中の開催		
出席委員	委員長	沖田 護	副委員長	土器 豊
	委員	尾川直行		掛谷 繁
		中西裕康		石原和人
欠席委員		なし		
遅参委員		なし		
早退委員		なし		
列席者等	議長	立川 茂	副議長	橋本逸夫
傍聴者	議員	森本洋子		
	報道	なし		
	一般	なし		
説明員	議会事務局長	草加成章	議会事務局次長	入江章行
	議事係長	石村享平	議事係主事	楠戸祐介
審査記録	次のとおり			

### 午前9時30分 開会

○**沖田委員長** ただいまの御出席は6名全員でございます。定足数に達しておりますので、これより議会運営委員会を開催いたします。

それでは、第4回臨時会の運営について事務局から御説明をお願いいたします。

○**石村議事係長** それでは、8月第4回臨時会の運営につきまして御説明を申し上げます。

本臨時会につきましては、昨日8月23日に招集される旨の告示がなされまして、議案書が送付をされております。レジュメに沿って御説明申し上げます。

まず、会期でございますが、8月23日の1日限りといたしております。

議事日程につきましては、後ほど御説明をさせていただきます。

付議事件につきましては、議案第64号平成30年度備前市一般会計補正予算（第2号）の1件のみとなっております。

審議方法は、委員会付託案件表（案）のとおり予算決算審査委員会への付託審査と考えております。本補正予算につきましては、分科会を設置せず審査をしてはと考えるをおりまして、そうなりますと申し合わせによりまして質疑がなくなりますので、議事日程上質疑は行いますけれど、通告はお受けできませんので通告期限は考えておりません。

最後に、会議録署名議員につきましては、4番森本議員、5番石原議員、6番西上議員の3名の方をお願いしたいと考えております。

議事日程でございますが、レジュメの下段の案のとおりでございます。日程4の委員会付託の後、本会議を休憩して予算決算審査委員会を開催いただきたいと思いますと考えております。

第4回臨時会の運営につきましては以上でございます。

○**沖田委員長** それでは、委員の皆様からこれに対して何か御意見ございましたら、お願いいたします。

○**中西委員** 私は、この臨時会の議事日程についてなんですが、本会議が開催されて、その後休会になって、予算決算審査委員会が開かれるという日程になっているんですが、私はできればこの予算決算審査委員会が行われる前に、厚生文教委員会を開催させていただきたいと思っています。なぜかと申しますと、今回の補正予算の中で二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金を使つての蕃山荘の老人福祉施設費9,179万4,000円については、厚生文教委員会にこれまで何ら報告のないものであります。予算決算審査委員会においても、厚生文教委員会に所属する8人の委員、私も参加します。これは何の事業なんだということをまず聞かなければいけない。つまり厚生文教委員会は何をしとったんかということになるわけなんで。7月の末にも厚生文教委員会は開催していますので、恐らくこの予算が出てくる段階では市のほうは知っていたんじゃないかと。そのことについての事業が何なのか、あるいはどういういきさつなのかということについては、ぜひ厚生文教委員会を開いて先にお伺いをしたいと。その後、予算決算審査委員会を開催していただきたいと思います。

- 沖田委員長** 議長には執行部からの説明の中でこのことについて特段な話はございましたか。
- 立川議長** 特段というよりも、カーボンマネジメントとは何かというお話をしたところ、概要はお聞きしました。ただ、これ国へ出している関係で内定、内々定というどうもやわらかいニュアンスの内定ということは聞いております。それ以上のことは報告がありません。
- 沖田委員長** わかりました。
- 中西委員** 私の要望はいかがなんでしょうか。
- 石村議事係長** 中西委員長のおっしゃる意味はよく理解できます。ただ、今回招集されておりますのは臨時会ということで、付議事件はこの予算議案1件ということになっておりますので、今委員長が委員会でされようとしているのは、恐らく厚生文教委員会にかかる所管事務調査に当たると思うんですけど、この臨時会は招集された案件しかできませんので、それを会期中にやろうと思いますと、招集告示をして告示をしていただく必要があるということ、もしくは会議が始まる前に委員会を開いていただく、それは当日でも前日でも構いませんので、そういった開催が可能であるかどうかを一度御検討いただきたいと思います。
- 中西委員** それは、この臨時会の会期内では難しい。しかし、臨時会の開催の前なら別に構わないと。例えば、9時半から始まるのであれば9時からなら可能だということなんですか。
- 石村議事係長** 可能であると考えます。
- 沖田委員長** だから、厚生文教委員会を臨時会の開会前に開催することは可能だということになるわけですが、その辺わかりやすく説明してもらえますか。
- 石村議事係長** 臨時会につきましては、その会期中は告示された案件以外の審議ができませんので、告示された議案の審査はできるんですけど、議案に関連のある事業の報告はあくまでも厚生文教委員会の所管事務調査になりますので、臨時会の会期中には開催ができません。本件で開催していただくとするならばそれ以前の日にか、もしくは午前9時から本会議が始まるまでの30分間で終わる内容なのかはわかりませんが、その30分間でいいとおっしゃれば午前9時から臨時会の開会までに委員会を開いていただくことは可能であると思います。
- 中西委員** 委員会招集の期間は問題ない。
- 石村議事係長** 委員会の招集というのは、その何日前までに招集をしないといけないということですか。申し合わせでお知らせは4日前までにすることにはなっておりますが、直ちに招集されれば間に合うと思います。
- 沖田委員長** 厚生文教委員会を当日なのか前日までにすればいいということですよ。委員長が招集かけて。ただ、当日はこのスケジュールでいくということです。
- 尾川委員** 委員会の招集は開催日の4日前と言うたが、4日前で決めてしまうと、突発的な事件に対応できないので例外事項があるんじゃないか。集まるか集まらないかはまた別の問題だと思うけどな。それは委員会条例で決まるとんかな。
- 石村議事係長** 申し合わせにおいて、緊急の場合を除き、遅くとも開催4日前までに招集通知を

するということになっておりますので、この際は問題ないと思います。申しわけございません。

○中西委員 そうでしたら、厚生文教委員会をこの8月23日午前9時から招集させていただきたいと思います。

案件については、担当課は介護福祉課と環境課になるのでしょうか。そこは内容がわかりませんので。

執行部も何を考えとんかというのを聞いてみたいと思うんです。だって1億円近い予算でしょ。この臨時会で上げてきて、僕は災害復旧がメインかと思ったら、それよりも大きな金が今回動いている。それが所管の委員会に一言も伝わってないというのはいかなものか。

○沖田委員長 それでは、その件は厚生文教委員長から臨時会当時の午前9時の招集ということと、それから、議長もこういう案件については執行部に対しても厳しく申し入れしていただければと思いますので、委員長として大変遺憾だということは議員としてもそういうことになりますのでよろしくお願ひしたいと。

あと、委員の皆様、当日のこの日程その他につきまして特にございませんでしょうか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ、当日はこのスケジュールに従って行うとしていただくということで、どうぞよろしくお願ひいたします。

それでは、2項の調査研究案件につきまして御議論、前回皆様からいろいろと御意見をいただきまして、したところでありますが、きょう特に問題ございましたらよろしくお願ひいたします。この中で、議員研修の実施につきましては、今回予算があるということで実施するというところで、前回お伺いしておりますので。

○掛谷委員 それはもう決まっていることなんで、やってもらったらいい。議員研修会に係る費用は幾ら。

○入江議会事務局次長 報償費としては20万円です。もろもろの消耗品的なものがあるんであれば、通常の議会の庶務事業で賄っています。

○掛谷委員 議員研修会を議会でやるのはいいけども、いわゆる研修会というのはいっぱいあるわけです。政務活動費を使って研修会に行けるわけです。自分の希望する研修にどこでも行けるという意味ではいいと思う。この特別な20万円を使ってやるということについて、本年度はもういいと。案が決まっとる。ただ、やり方として議員研修会というよりも、そのお金を使って真庭市議会みたいに20万円で足りるかどうかは別にして、外部の講師で市民を巻き込んだ研修会、講演会みたいな方式を来年度から採用していったらどうかと。議員研修会となっているけど、違う話になるかもわからんけど。予算の問題でそういうことを提案しておきたいと思ひます。

○沖田委員長 ありがとうございます。

1番目の予算決算審査委員会の運営から順次協議していきたいと思うんですけども、予算決算

審査委員会の運営について、あれば。

○掛谷委員 私は、今の方式でいいんじゃないかなと。決算だけが閉会中に審査していますから。予算は時間をかけて審査したいんだけど、実際のところ会期というか時間的な問題で難しいということで、やりたくてもなかなかできない状況にある。決算は時間があるんで、現状でいいんじゃないかとは思いますが。

○尾川委員 前から言よんじゃけど、何らあれからまとめもねえんじゃけど。1番こっちが言いたいことは、議会として予算なり決算のまとめをすべきだと。それをせにゃあ意味がないわけです。だから、それをどういう形でどういうタイミングで入れていくか、それを議会基本条例の中に入れるんか。それから予算決算審査委員会の運営規則に入れるんかということ、何が問題なんかということ、それを箇条書きしてここでまたスタートしよったら、何時間かけよるわけ、きょう。

○沖田委員長 時間設定はしておりません。

○尾川委員 じゃから、議員間討議をやったらどうですか。それである程度予算なり決算のまとめをやっていくような運営をしていかんと。掛谷委員が言うやり方というのは閉会中にしっかり時間をかけてやったほうがええとは思いますが、それより中身の問題をもう少しどういう形がふさわしいかということ、これを議論せんと。今は副議長が委員長になっているけど、委員長によって運営が変わるようなことじゃ、備前市議会としてはある程度大枠はこうというものをつくっていかんと、また白紙になるというんじゃないかと思うんで、それを言よるわけ。これだけの項目に何時間かけてやるんですかということ聞いてえわけ。きょう一日かけてやるんなら、一向に何分何分と割り切って議論していきやあええよ。

○沖田委員長 前回の議運でいろいろ課題について検証して。皆さんの御意見をお聞きしたいんですけども、優先順位についても。

○尾川委員 優先順位というより、各項目についてどういう課題を持っているかということを書き出してもらって、見える形にして協議していかんと、また同じ話をしよるわけじゃ、何回も。

○掛谷委員 6月4日付で通知が来ていると思うんですけど、この中で4番目。議会運営委員会は前期の申し送り事項について、次の11項目について申し送りを受けた各項目についての説明をつけて全議員に配付し、各会派で検討をすることとしたと書いてあるんです。だから、これが前回の会派に持ち帰って検討したものができていなければそれは会派でまとめてないわけだから、なかなかきょうは前へ行かんわな。

○尾川委員 できてねえんじゃもん、現実に。事務局に催促もしてねえんじゃろうし、出しっ放し。議員も聞きっ放し。

○掛谷委員 これはちゃんと見とかないかんけどな。

○沖田委員長 掛谷委員がおっしゃったように、前回そういう話になった。これを見ているとずっと何年間か継続審査になっています。提案ですけど、9月議会がありまして、皆さん各会派ずっと集まっていたら、いろいろ御協議もされるときにして、10月なら10月に、さっき尾

川委員も言われたように、優先順位、中身も含めて決めることを決めて、例えば議会基本条例はそのままにずっとなっていますよね。じゃあ、備前市として制定するのであればどういうふうにするとかということも含めて、10月にこの今おっしゃった課題について各会派でまとめたものを持ち寄って、きちっと決めるものは決めていけたらと。会派によってはもうまとめられているところもあるようには聞いてはいるんですけども。これ全部が全部1回で決められるとはとても思いませんけど、基本的に議会基本条例なんかについてはもう決めないと、例えば来年の2月なら2月にできるかどうかというぐらいのところではないと思わないと思うんですけども。

**○掛谷委員** 確かに、これはいつまでにということが書いてないんですよ。確かに各会派で検討することとしたとなっているんだけど。じゃあそれをいつまでに出すとは書いていませんから、おっしゃるとおりきょうに全部することでもないかもしれません。だから、中身を再確認するためにも中西委員からもそれを説明してほしいというようなことがあって、確かにしましたよね。それを受けてこういうことになった。だから、確かに日付がないんです。きょうやるとかないんで、はっきりそのあたりは委員長がそういうことを10月にやりましょうというて日程調整して、10月にはこの検討したものをきっちり書面で自分の会派はこういった考えですよっていうのを書面ぐらいで出せば、手元に全部あるわけなんでわかりやすい。

**○沖田委員長** それでは、10月、9月議会が終わった後に議運をする何日か前に各会派代表から、書面を出していただいて事前に委員の皆さんの手元にいくようにしたほうがよろしいでしょう。それをもとにそこで議論したほうがいいと思います。

**○中西委員** そうしましょう。9月定例が終わった段階で各会派のこの問題に関しての御意見聴取をして、一覧表にしてということにしましょう。

**○沖田委員長** 委員会のスケジュールでいくと、10月の第1週ぐらいの日程で委員の皆さんいかがでしょうか。その最低3日前には各会派でまとめたものを御提出いただいて、各委員に配るということでよろしゅうございますか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

そういうことで、この件はこれから審査していただきます。

それでは、きょうの中では中西委員から御提案がありましたように、厚生委員会を23日9時から開くということが追加ということになりましたので、どうぞよろしく願いをいたします。

**○中西委員** 各会派に意見聴取するときのアンケート表みたいなのは、ぜひ事務局のほうからフォーマットを出していただけたら。

**○入江議会事務局次長** 今まで議運で出されたようなことも書きながら、例えば予算決算審査委員会の運営について等々、会派の御意見という様式というんですかね。わかりました。

**○沖田委員長** それは、よろしく願いいたします。

続きまして、議会報告会につきましては、事務局から少し説明をお願いします。

**○石村議事係長** 本日は議会運営委員会の閉会後に議会報告会運営会議を開催していただきまし



て、最終的に当日の資料等を御決定いただくんですけど、本日はその前に報告原稿と、それからレジュメに当たる資料、それからアンケート用紙を資料としてお配りをいたしております。今回の議会報告会ですけど、「議員と語る会」と題して開催がされるわけでございまして、報告事項については総務産業委員会の関係から移住・定住について、厚生文教委員会から学校再編についてということで、合わせて10分程度の報告をいただいて、あとは質疑応答と市政全般についての意見交換を行うということになっておりますので、そういった内容にいたしております。

今回は、パワーポイントにつきましては、ほぼ会議の次第の御案内のような形になっておりまして、お手元に資料を配付するような形で行わせていただきたいと考えております。

以上でございます。

**○沖田委員長** この内容については、議運に権限はございませんので、あと運営委員会のほうで協議いただいて、来年以降につきましてはいろいろ御意見いただきながらまた検討してまいりたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

この案件はこれでよろしいでしょうか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

それでは、10月第1週ぐらいをめどにそういう形でまとめていきたいと思っておりますので、御協力のほうどうぞよろしくお願いいたします。

**○草加議会事務局長** 1件御報告をさせていただきます。

去る7月18日の議会運営委員会で決定をいただきました今回の岡山豪雨義援金の協力についてであります。多くの議員さんから賛同をいただきまして11万円集まりまして、去る8月7日に山陽新聞社会事業団へ持っていかせていただきました。名称については備前市議会有志という名称で新聞のほうには8月8日に掲載されております。

**○中西委員** 1つだけお伺いしたいんですけど、お金は山陽新聞社会事業団からどこに行くのでしょうか。

**○入江議会事務局次長** 社会福祉事業ということで、特段に許可を得る団体でございまして、当然のことながら被災者のほうへ全額が行くということになっていると思います。

**○中西委員** 割り振りの仕方は、山陽新聞社会事業団が決めるということなんですよ。団体であろうが自治体であろうかということなんですよ。

**○入江議会事務局次長** 子細は承知しておりません。

**○尾川委員** 違う話なんですけど。報告会のアンケートで何か変わっているところはあるんですか。

**○入江議会事務局次長** アンケートはこれで4回目になると思います。年度ごとにその変化の推移を見るためにも、ほぼ同じようなことにはしておりますが、お尋ねの件であると「今回の議会報告会はいかがでしたか」という設問があると思いますが、その最後に「どうやったらよくなりますか」というのを書いていただくところが1つ変えたところがございます。もう一つは、「議

員の定数が16名だということを知っていますか」であったんですが、それを「どう思いますか」に変えています。大きくはこの2点です。

○尾川委員 10番の今いう定数のことはあえて聞かにやならんのかな。それよりも、少数意見じゃけど、今まで参加した人からの意見では、要望に対して議会として1つも答えてくれんと。その辺はどういうふうに、事務局の問題じゃねえ、議員の問題じゃというのはようわかつとんじゃけど、どういうふうに認識していったらいいのかなというのがあるんですけどな。

○沖田委員長 尾川委員がおっしゃったのは、書いても回答がないと。

○尾川委員 質問するわけじゃが、報告会で。回答しとんよ、議運でまとめて、それなりの回答をしてきとんじゃけど、それはやっぱり本人にすりゃあ回答になってねえという意見なわけじゃ。

○沖田委員長 まあ自分の意見も言えないし、それは難しいところですね。

○尾川委員 決して、事務局に責任を持つてと言うんじゃねえんじゃけど、議員と市民の立場もあるんかなという、事務局というのは議員の側かもわからんけど、ちょっと市民よりなスタンスかなというんで、比較的議員に対していろんな意見を言えると、こういうふうにしたほうが、市民がこう言よんじゃがこうじゃねえんかとかというようなことが必要なかなというような感じがあつて。こっちもお答えしとるからええんかなと思いつながら。必ずそれは言われる。

○入江議会事務局次長 議会報告会の人数が最初100少々から始まって150ぐらいにいつて、ここ2年だんだんと減つてきて、去年は100を切つた。参加者数が100を切つたということで、先ほどの会派にフォーマットをお渡しするようなところでも議会報告会のあり方についてはどうでしょうかというようなことが前の議運の中でも、多分この議運の中でも出てくるんだと思います。尾川委員のおっしゃったことは重々わかります。ただし、議会の権限がどうしても執行権を伴わないので、要望を言われてもというところがあつて、それをどういうふうにまとめていけばいいのかというのは、あるいは対応していけばいいのかというのは、どうしても模索しないといけないなとは思っております。1つの案としては、前の議会運営委員会でありましたように、特定の団体との議会報告会にするとか、来てくださいじゃなくて出かけていくという、例えばPTAの役員会に押しかけていくというイメージの報告会にしてはどうかというような意見もあつたりして、その辺から変えていく必要があるのかなという問題意識だけは事務局は持っているんです。尾川委員が言われるとおりで、何とか双方向で通じ合うというか、そういうような報告会になればいいのになとは思っています。

また、先ほど掛谷委員からも御提案がありましたように、講演会とともに報告会みたいな格好になればいいのになというふうなことも若干事務局内で話をしたことはあります。

○沖田委員長 ありがとうございます。

出前報告会とか、先進的にやっているところもありますし。

○中西委員 やっぱり執行権を持たない報告会というのがなかなか難しいところだと思うんで

す。それから、もう一つは議員個人の意見が述べられないという、議会の中での一致したところでの話というところになってくると、なかなかこちらからの話は難しい。このところはどうまとめるかというのはなかなか難しいなど。今執行部がやっている市政懇談会の中でも去年言うたことについて何も答弁がないがなというような、これは強い意見があつて、それとはまた違ったものがあるだろうと。そういう意味では議会が行う報告会というんか懇談会というんか、何と呼べばいいのか、これは今後の検討課題というところになるんじゃないのかなというような感じがしているんです。例えば、今ある団体から厚生文教委員会と懇談をしたいというような話も寄せられるんですけども、どうぞ来てくださいとって懇談をするということは今のことからするとなかなか難しいというところもあつて、そういう団体もあるんだなということでは、そういう団体との話し合いも議員懇談会という中でやってもいいのかなというような感じも思っていますので、今後の検討課題の中で論議ができたというふうに思っています。

○**沖田委員長** 今皆さんおっしゃったように執行権がない、自分の意見が言えないというところはこの肝で一番難しいところではないかと思うんですけど、その辺で。

○**掛谷委員** 実は中西委員が言うのはそのとおりであるんだけど、若干名自分の主張を言ったこともあります。誰とは言いませんけれども。個別の案件を議員に問われたときに、決まったことを言うことは可能です。だけど、どう思うとか、これは反対だと言うときに、それは決まってないんで何とも言えませんというふうなことが主になるんです。ただ、その経緯まではいいんです。そこで、個人の意見、議員としてはこうなんだということを普通は言えないです、決まったことしか。

○**沖田委員長** 議会報告会についても10月にいろいろ御意見、今大体皆さん同じようなイメージでおっしゃっているので、御議論させていただければと思います。今回はこの後運営会議があるようでございますので、そこで先ほど尾川委員が出された意見も含めて御検討いただければと思いますので、よろしく願いをいたします。

〔「アンケートはこれでいくんでしょ」と呼ぶ者あり〕

尾川委員の意見として議事録に残すということでこらえていただければと思いますので、よろしく願いします。

○**入江議会事務局次長** アンケートは最初に申し上げましたとおり、私は4年目だと思います。ほぼ同じ設問です。なので、経年の変化が見えるんです。最後のほうが特にそうですけど、議会をどう思いますかというのは評価する人が上がったのか下がったのかというのは一目瞭然で、たった4年間ですけどわかりますので、それはアンケートの意味があるなというふうには思っております。

○**中西委員** ぜひその評価表を出してください。

○**入江議会事務局次長** はい、すぐにでも出ますんで、それから経年の変化ですね。

○**尾川委員** だから、市民から減らすという意見を聞きたいんか、それともキープしたいんか、

少数でよう頑張りをいうことを言いたいんか。わざわざこっちから出かけて行ってじゃな、16人で県下最小でどう思うかとこんなアンケートして何の意味があるんかと思うんです。

○入江議会事務局次長 設問をつくったのは、多分私だと思うんで、そのときは少ねえ、これ以上は減らしてもろうたら困るよという意味合いでその設問をつくったんですが、もうこれも変化があるということで落とすということもいいのかなどは思います。もちろん、今回は設問の内容を変えて「知っていますか」じゃなくて、「どう思いますか」に変えたものですから。

○沖田委員長 そういうことで納得していただいて、よろしくをお願いします。

それでは、他に特になければこれで議会運営委員会を終わらせていただきます。

本日はどうもありがとうございました。

午前10時16分 閉会